

平成30年度 松山認定こども園 和泉 和泉保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市和泉北1丁目20番18号
- (2) 定員 1号認定こども 6名 2、3号認定こども 120名 計126名
- (3) 職員数 39名(内、非常勤職員17名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和55年4月1日  
 ・認定こども園年月日 平成21年4月1日 松山認定こども園 和泉 (保育所型)

2. 保育方針

『幼児の主体性を育み、からだ、こころ、あたまの調和の取れた人間性豊かな幼児の育成』

- ・自然体験や食育活動を通して命の尊さを知り、自分を大切に思う気持ちを育む
- ・高齢者との世代間交流を通じて、相手の気持ちに寄り添い思いやりの心を育む
- ・遊びを通して、よく考え工夫することを学ぶ

3. 人員体制

平成31年3月1日現在

役職	人数
園長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	2名
常勤保育士	16名
非常勤保育士	13名
看護師	1名
栄養士	2名
事務員	1名
園務員	2名
計	39名

クラス名		2,3号	1号	担任数
一般保育	きりん組5歳児	27名	1名	1名
	くま組4歳児	24名	2名	1名
	とら組3歳児	27名	0名	2名
	りす組2歳児	23名	—	3名
	うさぎ組1,2歳児	12名	—	3名
	あひる組1歳児	12名	—	2名
	ひよこ組0歳児	20名	—	5名
	小計	148名	3名	17名
	特別	一時保育(定員約12名)	—	—
地域子育て支援拠点事業		—	—	3名
小計		—	—	5名
合計		148名	3名	27名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位:人)

籍	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,3号認定	128	129	129	129	131	131	135	137	137	141	145	145	1,617
1号認定	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	37

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育時間

- ◎ 開所時間 月～金曜日 7:00～20:00 土曜日 7:00～19:00
- ◎ 保育標準時間認定に係る保育時間 7:00～18:00
- ◎ 保育短時間認定に係る保育時間 8:30～16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 個別懇談 親子遠足	10月	運動会 地方祭 防災紙芝居(女性防火クラブ)
5月	内科健診 歯科健診(前期) 親子遠足	11月	内科健診 歯科健診 消防フェスタ 雄郡文化祭
6月	保育参観 雄郡地区福祉まつり 伯方島進水式	12月	生活発表会 クリスマス会 松工・南高交流
7月	イヨテツプール 七夕会 双葉小交流	1月	日本のお正月 1日自由参観日 防災紙芝居
8月	サルビア夏祭り サマー体験(年長) ふわり納涼祭	2月	掃海艇「とよしま」見学 人形劇観劇
9月	双葉小学校交流 南高校文化祭	3月	ひな祭り会 お別れ遠足 修了式 卒園式

- ※毎月行事
- ・世代間交流として、デイサービスセンター和泉とのCS交流、松山南高校松山工業、聖カタリナ高校との交流。また、双葉小学校との保小接続交流など。
  - ・避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、身体測定など
  - ・食育活動の一環として、たけのこ掘りや園内の畑やアルムの里の畑にて季節の野菜の収穫体験。
  - ・自然体験として園外に出かけ、自然に触れ地域の方とふれあう体験をする。
  - ・歯みがき指導（月1回天山病院歯科衛生士）
  - ・英語教室（月2回）・茶道教室・体操教室（月1回）

(ウ) 特色ある教育・保育・・・アトム海洋少年団

特色ある保育の一環として、「海洋」をテーマに学びを深めるために年長児を中心に【アトム海洋少年団】として活動をいたしました。

6月	しまなみ造船命名進水式参加	2月	掃海艇「とよしま」見学
----	---------------	----	-------------

(エ) 休日保育

- ・日曜・祝日など年間約73日、8時00分から18時00分まで開園しました。

(2) 特別保育事業

ア 保育内容、時間等

(ア) 延長保育事業

- ・月曜日から金曜日までは18時から20時まで、土曜日は18時から19時まで、延長保育を実施しました。

\*利用料金は下記のとおりです。

月曜日から金曜日 1時間300円 15回以上 1時間ごと一律4500円

土曜日 1時間300円 15回以上 一律4500円

\*保育短時間認定の方が18時00分からの保育を利用された場合は、上記と同額の保育利用料金を別途いただきました。

\*閉所時間20時を超える場合は、10分毎に1000円の超過料金をいただきました。

(イ) 一時預かり事業

- ・1ヶ月の仕事が64時間未満の方や保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内の利用が出来ます。月曜日から土曜日で8:30～16:30（予約制となっています。）
- ・利用料は1日1,800円（給食、おやつ代含）、9月から半日(4.5時間、給食代含む)を設定しました。
- ・特定条件を満たす方（一般保育に申し込んでいる方）かつ勤務証明書等で16日以上の子育てが必要と認められる方は、16日以上の利用がありました。

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・和泉保育園支援センタールームを地域の親子に交流の場として開放しました。
- ・保育園ホールや朝生田ふれあいセンターにて0歳児～3歳児を対象にした「ひろば」や「お話広場」「育児講座」を実施しました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

区分月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
休日保育	49	51	40	57	50	62	46	61	59	42	52	56	635
延長保育	212	408	416	387	396	422	457	451	385	355	383	492	4,764
一時預り	81	63	45	43	30	41	46	59	66	53	57	64	648
地域子育て	268	395	433	338	394	341	420	433	451	291	409	372	4,545

## 平成30年度 松山市立浮穴保育園事業報告書

### 1. 施設

- (1) 所在地 松山市南高井町1608-2
- (2) 定員 120名
- (3) 職員数 33名(内、パート職員11名)
- ・事業開始年月日 昭和28年9月1日
  - ・運営受託年月日 平成21年4月1日

### 2. 保育方針

- ・子どもの主体性を育み、豊かな人間性を持った子どもを育成します。
- ・地域や家庭との信頼関係を築き、協力しながら子育てをします。
- ・地域の子育て家庭を支えます。

### 3. 人員体制

(3月1日現在)

職名	人数
園長	1名
主任	1名
副主任	2名
常勤保育士	13名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	3名
非常勤保育士	8名
事務員	1名
園務員	2名
合計	33名

クラス名	園児数
ゆり組5歳児	28名
ひまわり組4歳児	22名
たんぽぽ組3・4歳児	20名
もも組2・3歳児	20名
すみれ組2歳児	20名
ばら組1・2歳児	18名
ちゅうりっぷ組0・1歳児	11名
合計	139名

### 4. 保育事業

#### (1) 特定教育・保育事業

##### ア 利用人数

(各月1日現在 単位:人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	125	126	128	132	134	135	136	136	135	137	138	139	1601

#### イ 保育内容

##### (ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く

##### (イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:00~18:00
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:30~16:30

##### (ウ) 行事内容

4月	入園式 家庭訪問(新入園児対象)	10月	運動会 さつまいも収穫 ハロウィン パーティー
----	---------------------	-----	----------------------------

5月	親子遠足 玉ねぎ収穫 内科検診 夏野菜の苗植え ミニ運動会	11月	内科検診 歯科検診 遠足 南消防署立会い避難訓練 消防フェスティバル
6月	保育参観 浮穴小学校町探検受入れ 泥んこ遊び じゃが芋収穫 個別懇談(全クラス) 歯科検診	12月	生活発表会 マラソン
7月	プール開き 夕涼み会 海遊び 夏野菜収穫	1月	日本のお正月 お正月遊び
8月	夏祭り、地域の盆踊り交流	2月	豆まき 浮穴小学校マラソン大会応援 個別懇談(全クラス)
9月	夏野菜収穫体験、南高井町・森松町 敬老会交流	3月	ひな祭り会 お別れ遠足 卒園式 終了式

※毎月行事 ハッピーデー、避難訓練、消火訓練、不審者避難訓練、交通安全指導、身体測定、歯科衛生士による歯磨き指導を隔週実施  
フラダンス教室月(年長児対象)1回実施。茶道教室(年中・長児対象)  
英語教室を隔週実施(3歳以上児対象)。

※実習機関受け入れ 松山東雲女子大学(5月、6月、2月)、松山看護専門学校(6月)  
聖カタリナ短期大学(11月)松山東雲短期大学(8月)  
河原医療福祉専門学校(2月)河原医療大学校(10月、11月)

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム少年少女合唱団

特色ある保育の一環として音楽教育に力を入れ、年長児を中心にアトム少年少女合唱団を結成して地域の行事や地域の施設や病院などで練習の成果を披露しました。

4月	警察犬囃託書交付式に参加	10月	石井西地区ふれあい交流会に出演
5月	風早五月祭に出演	11月	消防フェスタに出演 南高井文化祭に出演
9月	南高井町敬老会に出演 森松町敬老会に出演	3月	春の祭典ひな祭り会に出演 初午祭に出演

(オ) 休日保育

- ・ 8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・ 保育標準時間認定子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定子どもについては7時～8時30分まで、16時30分から20時までそれぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- ・ 日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

月別区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休日保育	28	38	21	35	24	41	34	56	51	38	34	56	456
延長保育	280	310	363	364	377	409	486	436	431	388	358	470	4,672

# 平成30年度松山市立道後保育園事業報告書

## 1. 施設

- (1) 所在地 松山市道後姫塚123-1
- (2) 定員 120名
- (3) 職員数 38名(内、非常勤職員18名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和26年5月31日(昭和50年3月26日に現在地に移転)
- ・運営受託年月日 平成24年4月1日

## 2. 保育方針

- 1. くつろいだ雰囲気の中で、自分を十分発揮しながら情緒の安定をはかり、心身の健全な発達をめざす。
- 2. 園生活の中で、言葉の発達や表現力をはぐくみ、豊かな感性や思いやりの心を育てる。
- 3. 生命、自然、社会事象に興味関心を育て、さまざまな体験を通し豊かな感性を育て、想像力の芽生えを培う。

## 3. 人員体制

(3月1日現在)

職名	人数
園長	1名
主任	1名
常勤保育士	16名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	4名
事務員	1名
非常勤保育士	11名
園務員	2名
合計	38名

クラス名	園児数
めろん組5歳児	24名
ぶどう組4歳児	24名
みかん組3歳児	22名
りんご組2歳児	24名
もも組1歳児	16名
ばなな組0・1歳児	13名
いちご組0歳児	11名
合計	134名

## 4. 保育事業

### (1) 特定教育・保育事業

#### ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	120	123	125	126	127	128	128	128	129	130	133	134	1,531

#### イ 保育内容

##### (ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

##### (イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間(11時間) 7:00~18:00
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間(8時間) 8:30~16:30

##### (ウ) 行事内容

4月	入園式 進級式 交通茶屋 家庭訪問(新入園児) 竹の子掘り	10月	地方祭湯之町神輿 ハロウィン バイオリン演奏鑑賞 起震車体験
5月	内科健診 歯科検診 長安CS交流 ゾリステン・ドライエック音楽会 親子遠足(道後公園)	11月	内科健診 歯科検診 遠足 消防フェスタ 太陽石油工場見学
6月	保育参観 松山商業高校交流学習 個別懇談 水の事故防止教室	12月	生活発表会 みかんツリー 暮れの街見学
7月	夏祭り イヨテツプール 安全安心教室 流しそうめん体験	1月	日本のお正月 個別懇談(年長児)
8月	流しそうめん体験 福祉サービス第三者評価受審 道後中学校職場体験	2月	豆まき 陶芸絵付け体験 道後中学校保育体験学習
9月	道後地区敬老の集い 秋の交通安全運動出発式 運動会	3月	ひな祭り会 アミーユよんでん訪問 お別れ会 お別れ遠足(城山登山) 卒園式 修了式 初午

※ 毎月行事 英語教室(隔週) わくわくデー、避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、交通安全指導、身長体重測定、園庭清掃、食育の日、歯科衛生士による歯みがき指導 体操教室

※ 実習受け入れ 松山東雲女子大学(6月) 聖カタリナ大学(11月)

河原医療福祉専門学校(5, 11, 2, 月) 松山看護専門学校(6月)

(エ) 特色ある教育・保育・・・ジュニア交通安全隊

特色ある保育の一環として、松山東警察署・松山東地区交通安全協会より正式に任命を受け、地域の方々へ交通安全を広める活動へ参加しました。

4月	湯山変電所にて交通茶屋	9月	秋の交通安全運動出発式・交通茶屋
----	-------------	----	------------------

(オ) 休日保育事業

・8時から18時まで、保護者が就労など保育を必要される子どもに対して休日保育を実施いたしました。

(2) 特別保育事業

ア 保育内容、時間等

(ア) 延長保育事業

・保育標準時間認定の子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定の子どもについては7時～8時30分まで、16時30分～20時まで、それぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施いたしました。時間制、日額制で保護者より利用料を徴収しました。

(イ) 一時預かり事業

・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。利用料は1日1,500円(生活保護世帯が0円、得税及び市民税非課税世帯が400円)

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

・道後保育園支援センタールームを地元地域の親子に開放。園庭開放、赤ちゃん広場、青空広場、育児講座、育児相談、サークルの支援。

利 用 人 数

(各月延べ人数 単位：人)

区分 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休日保育	30	41	28	42	34	45	40	37	49	38	38	37	459
延長保育	207	230	278	272	203	213	321	277	246	250	247	231	2975
一時預り	140	145	146	153	157	133	169	159	138	132	155	161	1788
地域子育て	488	370	480	389	380	347	581	466	362	281	353	454	4951

## 平成30年度 八幡浜市立白浜保育所事業報告書

### 1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市1550番地20
- (2) 定員 150名
- (3) 職員数 38名 (内、非常勤職員14名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和25年4月30日  
 ・運営委託年月日 平成28年4月1日

### 2. 保育方針

- ・十分に養護の行き届いた環境のもとで、基本的な習慣や態度を養います。
- ・自主的な活動を大切にし、生活経験に即した総合的な保育を行います。
- ・子どもの人権に配慮し、お互いに尊重する心と共に生きる喜びを育みます。
- ・地域や関係機関と連携しながら、保護者や地域の子育て家庭を支えていきます

### 3. 人員体制

#### 一般保育

(3月1日現在)

役職	人数
園長	1名
主任	1名
副主任	2名
常勤保育士	13名
非常勤保育士	17名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	5名
事務員	1名
園務員	1名
計	43名

クラス名		園児数	担当者数
一般保育	ぞう組 5歳児	28名	1名
	くま組 4歳児	23名	1名
	あひる組 3歳児	15名	1名
	ぺんぎん組 3歳児	14名	1名
	ねこ組 2歳児	28名	5名
	うさぎ組 1歳児	22名	4名
	ひよこ組 0歳児	13名	4名
	計	143名	17名

### 4. 保育事業

#### (1) 特定教育・保育事業

##### ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	137	140	141	140	141	142	143	143	144	144	143	143	1,701

##### イ 保育内容

#### (ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く

#### (イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:30～18:30
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:00～16:00

(ウ) 行事内容

4月	入所式 家庭訪問 親子遠足	10月	お月見会 おみこしパレード 内科健診 歯科検診 高齢者施設の運動会参加
5月	浜っこまつり 内科健診 歯科健診 西安交流会	11月	秋の遠足 園外保育 防火映画・防火パレード 角笛シルエット鑑賞 食育教室 奉仕作業
6月	保育参観 水の事故防止教室 食育教室	12月	もちつき会 クリスマス会 交通安全教室 高齢者施設クリスマス会参加 交通茶屋
7月	プール開き 白浜まつり 不審者対策訓練 奉仕作業	1月	新年おめでとう会 お正月あそび
8月	七夕まつり 小学校プール体験	2月	豆まき 生活発表会 卒所写真 冬ランド
9月	なかよし運動会 交通安全隊交通茶屋	3月	ひな祭り 奉仕作業 お別れ会 お別れ遠足 思い出旅行 初午大祭 卒所式

※ 毎月行事：避難訓練、消火訓練、身長体重測定 誕生会（絵本貸出は毎週）を実施。

(エ) 特色ある教育・保育

- ・健康づくり：年長児を中心にフラダンスや銭太鼓に取り組み、楽しみながら健康づくりの活動をしました。白浜地区敬老会（9月） 白浜地区福祉のつどい（10月） 高齢者施設クリスマス会（12月） 初午大祭（3月）
- ・白浜ジュニア交通安全隊：交通ルールを守るとともに、八幡浜警察署や八幡浜交通安全協会白浜支部と連携して交通安全を広める活動をしました。4/13・9/21 全国交通安全週間での交通茶屋 2/18 市内スーパーにてチラシ等を配布し啓発活動を行いました。安全隊の活動は市と県の警察署と交通安全協会から表彰していただきました。
- ・ふれあい自然体験：プチファームの皆さんと自然体験を通して交流をしました。

(オ) 休日保育

- ・8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・保育標準時間認定子どもについては18時30分から21時まで、保育短時間認定子どもについては7時30分から8時00分まで、16時00分から21時まで、それぞれ平常の保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- ・日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休日保育	12	9	9	15	8	13	13	13	15	13	17	17	154
延長保育	72	132	125	172	116	103	154	215	180	189	148	121	1,727



平成30年度 指定障害者支援施設希望ヶ丘 事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 伊予郡砥部町重光278番地
- (2) 事業及び定員  
 ア 施設入所支援 50名  
 イ 生活介護(単位1:入所50名、単位2:通所20名) 70名  
 ウ 短期入所 4名  
 エ 日中一時支援 8名
- (3) 事業開始年月日 平成24年4月1日 (施設入所支援、生活介護、短期入所)  
 平成19年4月1日 (日中一時支援)

2. 施設の利用状況

月別利用者数 (各月末日現在 単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所利用者数	1,496	1,549	1,502	1,546	1,542	1,506	1,557	1,512	1,522	1,511	1,394	1,572	18,209
通所利用者数	454	466	454	460	466	447	482	459	438	426	382	453	5,387
短期入所利用者数	87	94	83	103	107	81	92	115	95	41	46	85	1,029
日中一時支援利用者数	74	77	71	66	98	74	74	72	86	53	48	80	873

3. 利用者の状況

(1) 障害支援区分別利用者状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均
入所者	0	0	0	6	12	34	52	5.5
通所者	0	1	4	6	10	7	28	4.6

(2) 年代別利用者状況

	20才未満		20~29		30~39		40~49		50~59		60~64		65以上		平均		平均
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
入所者	0	0	1	1	9	5	5	2	2	4	3	5	6	9	49	56	53.0
	0		2		14		7		6		8		15				
通所者	0	0	2	1	6	2	5	3	5	0	1	0	3	0	46	38	44.0
	0		3		8		8		5		1		3				

(3) 入所者への家族等からの面会状況と外泊状況 (年間 単位:人)

回数	0回	1回	2~5回	6~11回	12回以上
面会、外出の状況	29	13	2	4	3
外泊の状況	25	1	8	7	11

(4) 入所者の通院状況

	内科		精神科		歯科		皮膚科		整形外科		その他		実人数	延べ日数
	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日		
計	568	1,125	405	511	287	743	50	48	72	269	63	58	1,445	2,754

(5) 入所者の入院状況

(各月末日現在 単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	2	2	3	3	2	2	2	4	3	1	1	0	25
科目	精・内	精・内	精・内	精・内	精・内	精・内	精・内	精・内・眼	精・内・外	精	精		

4. 支援の状況

- (1) 安全な住まいづくり  
 女性入所棟トイレを車椅子使用に改修、男性入所棟廊下に手摺り設置
- (2) 食事、入浴、排泄の介助・介護等
- (3) 健康で清潔な暮らし支援---健康管理、健康診断(年2回)、婦人科検診(13名)  
 口腔ケア、清潔保持、整容、清掃等への介助・支援  
 毎日のウォーキング、健康体操、健康運動指導士による集団機能訓練(週1回)
- (4) 生き生きとした暮らし支援(主な日中活動)  
 自立生活訓練、音楽鑑賞、壁面作成、学習、パズル遊び、毎月のカレンダーづくり、うさぎや鳩などの飼育、園芸、農作物の栽培・収穫、環境整備、手工芸など  
 フラダンス、タンDEM自転車、中国語教室

(5) 潤いのある暮らし支援

- レクリエーション、カラオケ、お誕生日会
- クラブ活動（習字、生け花、中国語教室）
- アルムの里の喫茶、そうめん流し等利用
- パークゴルフ(毎月)
- 社会参加活動
  - ・春の遠足（6月）
  - ・秋祭り（10月）
  - ・砥部町福祉フェスタ（10月）
  - ・合同外出行事（10月）
  - ・亥の子（11月）
  - ・初詣(1月)
  - ・松山認定こども園星岡にて日本のお正月参拝（1月）
  - ・映画鑑賞、外食、お買い物
  - ・EMを通した活動(EMとことん推進隊)

5. 地域交流状況

(1) 実習受け入れ

- ・城南高校、求職者支援訓練（介護職員初任者研修、実務者研修）

(2) 地域交流

- ・日赤奉仕団、砥部小学校との交流（6月）
- ・オカリナ&ハーブ演奏（7月）
- ・みなら特別支援学校小中学部施設見学（9月）
- ・クリスマス会、オカリナ演奏（12月）
- ・イエスキリスト教会コーラス（12月）
- ・実務者研修生との交流会（2月）

6. 主な年間行事

4月	お花見会	10月	希望ヶ丘ミニ運動会、地方祭、砥部町福祉フェスタ
5月	遠足、希望ヶ丘スポーツ大会	11月	タンDEM自転車走行会
6月	日赤奉仕団との交流、防犯訓練、健康診断消防訓練	12月	クリスマス会、消防訓練、健康診断
7月	七夕祭り	1月	初詣、日本のお正月行事参加
8月	納涼会	2月	節分祭り、バレンタインデー
9月	風水害の避難訓練	3月	希望ヶ丘ひな祭り、防災訓練（地震）

7. 職員配置

職種	苑長	事務長	医師	事務員	入 所		通 所		作業指導員	栄養士	調理員
					支援員	看護師	支援員	看護師			
基準数	1		1		27		3		1		
現員数	1	1	嘱託1	1	30	3	5	1	1	委託	

平成 30 年度障害者就労支援センター  
アルムの里事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地 : 愛媛県伊予郡砥部町重光 280 番地

(2) 事業種別及び利用定員 計 40 名(多機能型事業所)

・就労移行支援 6 名

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間(2年間)就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練

・就労継続支援 B 型 34 名

一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練

2. 利用者の状況【月別利用者数(人)】

(1) 就労移行支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	7	7	6	6	10	7	5	5	5	5	6	6	75
延数	123	130	105	104	156	104	90	85	84	79	88	119	1267

(2) 就労継続支援 B 型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	36	37	37	38	38	39	40	40	40	40	40	42	467
延数	621	663	671	674	697	636	721	687	656	640	624	714	8004

3. 就労支援訓練及び作業内容

(1) 就労移行支援

各種施設内実習、面接訓練、ビジネスマナー等接遇講習、就職活動支援、企業実習(ヤマト運輸株、八倉医院)

(2) 就労継続支援 B 型

農業、酪農、園芸、EM入り食パン製造、カステラ製造、食品加工(マーマレード・漬物等)にて販売、飲食店営業(ラーメン・そうめん、お菓子、ヤギ乳入りアイスクリーム)、手工芸・トルペイント(木工品)販売、EM製品(活性液培養等)普及・販売等

4. 施設実習及び職場体験学習の受入れ

(1) 施設実習の受入れ

・愛媛県立みなら特別支援学校高等部就業体験 3 年生 1 名 10 日間

(2) 職場体験学習の受入れ

・松山工業高校:2 年生 延べ人数 20 名:5 日間(農園の圃場整備・倉庫内の物品整備)

・河原医療大学校作業療法学科 2 年生 延べ人数 16 名:前期 4 日・後期 4 日間(農園土作り、野菜の収穫、畝立て、サツマイモ定植、サツマイモのつる切り)

5. 利用者関連

(1) 工賃支給状況(参考:愛媛県月額平均工賃(就労継続 B 型):16,264 円/月・人 平成 29 年度)

・ 就労移行支援 : 20,766 円/月・人 ・ 就労継続支援 B 型 : 21,231 円/月・人

(2) 就職状況

○ 就労移行利用者(一般企業 3 名)

・ヤマト運輸株 1 名(一般)・アルムの里 1 名(一般)・八倉医院 1 名(一般)

(3) 主な活動行事

4月	東温市商工会産業祭 希望ヶ丘お花見会 河原医療大学体験実習 三島神社まつり	8月	ふる里館観望会 北土居町盆踊り大会 南高井盆踊り大会 ふわり納涼祭	12月	インフルエンザ予防接種 希望ヶ丘クリスマス会 天山ふれあい広場バザー 道後保育園生活発表会バザー
5月	五月まつり 砥部町民生委員交流会	9月	地震対策訓練 希望ヶ丘秋季運動会 松山工業インターシップ	1月	日本のお正月 エミフル青い鳥バザー
6月	そうめん流し開始 (ハイジのお店) 消防避難訓練 みなら支援学校実習	10月	愛媛県医療技術大学学園祭 聖カタリナ大学学園祭 SELPフォーラムえひめ 砥部町福祉フェスタ 河原医療大学体験実習	2月	八倉医院健康診断 フジグラン青い鳥バザー 松山市生涯現役交流集会
7月	西石井町盆踊り大会	11月	消防避難訓練 北土居町・南高井・星岡町 文化祭	3月	ひな祭り 風水害避難訓練
毎月	今在家カフェ&マルシェ				

※ 地域の盆踊り大会、文化祭、アトムグループイベント等では授産製品を販売

6. 職員配置状況(人)

平成31年3月31日現在

		苑長	事務員	サービス管理責任者	支援員	職業指導員	合計
就労移行支援	基準数	1		1	2	1	5
	現員数	1(兼)	1	1(兼)	2	1	6
就労継続 支援B型	基準数	1		1	1	1	4
	現員数	1(兼)	1	1(兼)	5.5	2.3	10.8

# 平成30年度 八幡浜市障害者施設いきいきプチファーム事業報告書

## 1. 施設概要

- (1) 所在地 : 愛媛県八幡浜市松柏乙648番地の1  
 (2) 設置主体 : 八幡浜市  
 (3) 運営主体 : 社会福祉法人和泉蓮華会 (指定管理者)  
 (4) 事業内容及び定員 : 生活介護(10名)・就労移行(6名)・就労継続B(24名)  
 地域活動支援センター(10名)・日中一時支援(6名)  
 (5) 事業開始日 : 平成14年4月1日

## 2. 運営理念

[僕らのプチファーム]

ファームで働く みんなの顔に さわやかな 汗が光っている  
 肥料は たっぷりの慈愛 (EM) 収穫はきみの笑顔と 大きな自信  
 姿形は いまいちだけど 僕らの いきいきプチファーム

## 3. 事業の目的

支給決定を受けた障害者に対し、障害者総合支援法に基づき、生活介護及び就労移行支援、就労継続支援B型を提供し、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

## 4. 利用者数

(1) 生活介護 (定員10名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	
利用者延数	184	193	196	204	204	185	214	211	203	212	190	219	2415

(2) 就労移行支援 (定員6名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4	5	
利用者延数	70	61	60	79	81	75	62	58	70	62	50	82	810

(3) 就労継続支援B型 (定員24名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	20	20	20	20	20	20	21	21	23	23	24	24	
利用者延数	414	432	424	427	437	403	454	427	473	398	432	483	5204

(4) 地域活動支援センター (定員10名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	36	38	38	39	39	39	39	39	39	40	40	40	
利用者延数	133	143	152	143	153	148	166	156	172	165	163	180	1874

(5) 日中一時支援 (定員6名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
利用者延数	5	2	4	8	25	5	2	3	6	5	4	4	73

5. 主な就労支援事業

- ・縫製作業 交通安全隊・海洋少年団などの制服、園児服、イベント衣装  
フラ衣装、食事用エプロン、看護師ユニフォーム、防災頭巾  
園児服、座布団カバー、椅子カバー、縫製に関するもの
- ・EM EM活性液培養、ボカン作り、生ゴミ堆肥等の製造・販売  
EM石鹸作り・販売、小・中学校プール清掃等へのEM活用
- ・健康茶 茶々姫の生産・販売
- ・精米 業者が行なう米穀販売における精米、在庫管理
- ・提携企業等の缶回収 空き缶つぶし、缶販売
- ・食品加工 大根の漬物、つる姫、なすのこうじ漬け
- ・農産物生産 有機、無農薬の野菜、草花の栽培
- ・手工芸 マスコット、袋物、アクセサリー
- ・受注作業 部品・取り付け・取り外し等簡易作業（企業より受注）

6. 施設実習及び福祉体験学習の受け入れ

- ・宇和特別支援学校高等部3年生 ・・2週間 3名
- ・八幡浜市立松柏中学校1年生 ・・5日間 1名
- ・川之石高校 ・・2週間 4名

7. 就職状況

- ・就労移行支援 2名

8. 主な年間行事

4月	地震津波避難訓練	8月		12月	防災訓練 インフルエンザ予防接種 風船バレー大会
5月	八幡浜市福祉のつどい ミニ防災訓練	9月	歯科検診	1月	健診センター健康診断
6月	消防避難訓練	10月	八幡浜てやてや踊り競演大会 地震・津波避難訓練 感染症対策研修会	2月	医療相談
7月	風水害避難訓練	11月	宇和特別支援学校学校文化祭 アルム施設見学・交流会 消防避難訓練 原子力避難訓練	3月	西安初午祭り 風水害避難訓練
毎月 八日市の販売実習、身体測定、健康チェックと健康相談					

9. 職員の配置状況

	施設長 兼 サービス 管理責任 者	生活介護		就労移行支援			就労継続支援B			地活	特定相談支援 事業所	事務員	栄養士	合計
		生活 支援員	看護師	就労 支援員	職業 指導員	生活 支援員	生活 支援員	職業 指導員	目標工 賃達成 指導員	生活 支援員	相談支援 専門員			
職員数	1	2	1	1	1	1	2	2	1	2	1	1	1	17
常勤	1	1	1	1	1		1	2	1	1	1	1		12
非常勤		0.6				0.5	0.5			0.8			0.4	2.8

平成30年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所 砥部 事業報告書

1. 利用者数

希望ヶ丘入所	希望ヶ丘通所	アルムの里	その他	合計
52名	22名	34名	37名	145名

2. 相談件数

ア. 特定相談件数

計画相談支援サービス	106件	継続相談支援サービス	194件
------------	------	------------	------

イ. 基本相談件数

基本相談	65件	短期入所	3件
施設入所支援	1名	居宅介護	2件
通所サービス	1件	その他相談	23件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	134件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	松山記念病院、久米病院、真光園、松山市民病院、小西診療クリニック、砥部病院 兵頭クリニック、黒田病院、味酒心療内科、愛媛大学附属病院、うめおか神経クリニック	11ヶ所
施設関係	エンジョイワークス、障害者自立支援施設つばさ、(有)ストリーム、あいクリーン、あいフランシエ しげのぶ清愛園、ワークメイト、障がい者就業・支援センター、ケアジャパン、プライムワーク、ウिल्ビー 砥部社協、ハッピー余戸、あゆみ、トミーホーム、みどり園、フレンドれんげ トミーワーク、かなさんどう、松山社協、アコーラ、ハートフル、るんるん、障害者支援施設久谷、ラコッタ ひらい園、伊予社協、シェア、(株)ひふみ、(株)ほわいと、ケアサポートまつやま、アルムの里	32ヶ所

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
6月、7月	強度行動障がい支援者養成研修	4	愛媛県身体障害者センター	強度行動障害に関する研修
8月	精神障がい者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修	2	松山市畑寺福祉センター	精神障がい者支援に関する研修
2月	高次脳機能障害支援普及事業担当者会	1	中予地方局	高次脳機能障害についての研修
4月、8月、10月 12月、2月	砥部町相談支援専門員連絡会	5	砥部町役場	相談支援専門員同士の情報交換の場
2月	精神保健福祉講座～発達障害～	1	砥部町文化会館	発達障害に関する研修

平成30年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所八幡浜 事業報告書

1. 担当利用者数

いきいきプチファーム	その他		合計
	計画相談	障害児相談	
35名	30名	26名	91名

2. 相談件数

ア. 特定相談件数

サービス利用支援	65件	継続サービス利用支援	84件
障害児支援	26件	継続障害児支援	52件

イ. 基本相談件数

障害福祉サービス全般	110	通所サービス	13件
施設入所支援	1件	居宅介護	2件
短期入所	2件	その他の相談	56件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	86件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	八幡浜市立病院・真網代くじら病院・五反田くじら病院・正光会宇和島病院・宇都宮病院・チヨダクリニック	6ヶ所	34回 訪問
事業所関係	いきいきプチファーム・わくわく未来館・セントケア八幡浜・KOHOLA・ひまわりの郷・希望の森・松葉学園・(株)夢たまご・浜っ子共同作業所・ももたろう八幡浜・うちこ工房・大洲ホーム・おるde新町・あゆむ苑・ほうしこ作業所・Saおいでや・巣立ち・クレパス・社協ヘルパー 八幡浜・社協ヘルパー保内・あい笑・地域生活支援センターくじら・ゼロベース・チャレンジラボ ハローワーク八幡浜・ハローワーク大洲・八幡浜市社会福祉協議会・ねっとWorkジョイ・ 八幡浜市役所・大洲市役所・西予市役所・伊方町役場・内子町役場・宇和特別支援学校・ 帝京第5高等学校	23ヶ所	116回 訪問

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
4月	・第1回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・南予相談支援専門員連絡会議	4		・八幡浜大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
5月	・第2回八幡浜市相談支援事業者連絡	1		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
6月	・福祉のつどい ・第3回八幡浜市相談支援事業者連絡 ・南予相談支援専門員連絡会議	3		・八幡浜市社会福祉協議会主催の障害者施設等による授産品販売や交流会 ・八幡浜大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
7月	・第4回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・合同説明会inなんよ	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予地区各福祉施設の紹介や説明会
8月	・第5回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・南予相談専門員連絡会議	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
9月	・第6回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会1年生	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスをを行う
10月	・第7回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会2年生 ・介護職キャリアアップ研修 ・南予相談専門員連絡会議	4		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスをを行う ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
11月	・第8回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
12月	・第9回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会3年生 ・南予相談専門員連絡会議	3		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスをを行う ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
1月	・第10回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
2月	・第11回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・第2回関係機関連絡協議会 ・南予相談専門員連絡会議	3		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
3月	・第12回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場



## 平成30年度 事業報告附属明細書

平成30年度事業報告書には、附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。